

女優への男女のイメージの違い

21211009 阿部祐樹

21211194 園江洸

21211264 西村繭

○研究目的

- ・人の顔を評価する際に、男女で評価点に差が出るかどうかを調査する。

○調査方法

- ・男性 15 人、女性 16 人に以下の顔写真について下記の質問に答え、また顔写真に順位をつけてもらい、それらの数値を参考にデータを求めた。

○質問内容

- Q1 目が大きい Q2 肌がきれい
Q3 顔が小さい Q4 髪に艶がある
Q5 鼻が高い Q6 眉毛が整っている
Q7 口角が上がっている Q8 髪型が似合っている
Q9 顎がシュッとしている Q10 色白

○対象の女優

- ・北川景子 ・綾瀬はるか
- ・堀北真希 ・上戸彩
- ・武井咲 ・広末涼子
- ・沢尻エリカ ・剛力彩芽

○回帰分析による結果

	男	女	男女合計		男	女	男女合計
決定係数	0.200	0.158	0.150	Q5	-0.300	0.287	-0.087
Q1	-0.254	-0.729	-0.527	Q6	0.139	-0.405	-0.175
Q2	0.022	-0.274	-0.129	Q7	-0.509	0.084	-0.168
Q3	-0.158	0.177	-0.105	Q8	-1.225	-0.454	-0.590
Q4	-0.314	0.016	0.069	Q9	1.073	0.069	0.443

- ・回帰分析とは、質問ごとの順位を決定付ける影響の強弱を示した数値を出すための分析である。 $+1$ に近いほど影響が強く、 0 に近いほど影響が弱い。

- ・決定係数とは、質問が参考になるかの数値である。 0.5 を超えると参考になるといえる。

○質問ごとの相関係数

Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10
-0.661	-0.767	-0.114	-0.652	-0.540	-0.848	-0.003	-0.946	0.495	0.612

・相関係数とは、質問ごとの順位との関係の強弱を表す数値である。+1に近いほど関係が強く、0に近いほど関係が弱い

○まとめ

・人の顔を評価付ける際、男性は Q8（髪型が似合っているかどうか）、Q9（顎がシュッとしているかどうか）を参考にし、女性は Q1（目が大きいかどうか）を参考にすることが分かった。

・特に、Q9については女性は参考にせず、Q1については男性は参考にしていないという、男女の評価点の差も発見できた。

・また、Q3（顔が小さいかどうか）、Q9（口角があがっているかどうか）については男女ともにあまり参考にしていないことが分かった。

○改善点

・今回の質問内容はあまり参考にできるものではないという数値が出たため、質問内容を見直したい。

・事前に仮説を立てていなかったため、次回は仮説との比較をするようにしたい。